

令和4年度 アンパス保育園 事業計画

大きな変化としては令和3年12月21日、「こども政策の新たな推進体制に関する基本方針 ～こどもまんなか社会を目指すこども家庭庁の創設～」が閣議決定されました。

基本方針では、「常にこどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組・政策を我が国社会の真ん中に据えて、こどもの視点で、こどもを取り巻くあらゆる環境を視野に入れ、こどもの権利を保障し、こどもを誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しするため、新たな司令塔として、こども家庭庁を創設する」とされています。「こども家庭庁」は、令和5年度のできる限り早い時期に創設することとされ、次期通常国会に必要な法律案が提出される予定です。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が今なお続いています。経済の停滞、生活環境の変化、出生児童数の減少、認定こども園・特区小規模保育所が新設されるなど、様々なことが重なり今年度は昨年度以上に定員割れが懸念され、運営に大きく影響すると考えられます。

そのうえ、保育士確保も難しく、これから5年先、10年先を見据えて新しく策定した中長期計画に基づき運営していきます。

1. 法人理念に基づく保育計画・保育内容

(1) 個々の子ども理解から保育を展開していくのではなく、0歳～5歳児までの計画の系統性に留意し、日々行っている保育の実践が子どもにとって次の発達の基礎となり積み重ねられていくよう意識する。

(2) 保育の質の改善と重点事項

①時代を担う心身ともに健全な子どもの育成

②子ども主体の保育

子どもたちが興味を示すものから、何を学び、何が育とうとしているか探っていく。

③保育・行事の見直し、改善

令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、行事の在り方や保育を見直し、その都度実施方法を変えながら子ども主体の保育を実現する。

2. 保護者や地域の子育て支援

(1) 子育て支援の充実を図る

- ・育児相談を受ける（電話、来園、メール等で対応）
- ・園庭開放日を増やす（身体測定、離乳食相談、お誕生日会などを実施）
- ・看護師等による乳児家庭全戸訪問事業の実施

(2) 児童の健全育成に果たす保育所の役割を自覚して、小・中・高・短大や他機関と連携・協働し、子育て支援の核としての役割を担う。

(3) ICTを活用した情報の共有と保育の可視化に努め、保護者、地域の方々に情報を提供する。

「地域貢献活動」として、地域貢献支援員（スマイルサポーター）の知識・技能を提供できるような

体制を整備していく。

(4) 子ども・保護者・職員や地域の方々の意見を反映させた施設運営を心がける。

- ◆保護者の意見…苦情相談窓口の設置、保護者アンケート、常時設置の意見箱、個人懇談、クラス懇談、日々の相談
- ◆地域の意見…一時預かり保育・園庭開放時の相談、スマイルサポーター等の相談支援
- ◆職員の意見…各種会議、職員面談、職員アンケート、アイデアの募集等

3. 職員の専門的知識・技能の向上と育成

- ① コロナ禍において、より保育所の社会的役割が求められており、全職員が役割を理解した上で業務をおこなう。
- ② 年齢・経験・能力・立場の異なる者同士が互いを認め合い、気兼ねなく語り合う風土づくりを継続する。新入職員には、各年齢の保育活動のねらいや留意点、言葉のかけ方など、丁寧且つ具体的に伝えていく。
- ③ 保護者より質問を受けた時は、誰もが同じように答えられるよう新入職員には業務を通してその都度説明し、理解度を深める。
- ④ 園内の研修は保育者の自主性を尊重し、希望するテーマを職員同士で話し合い、優先順位を考えながら計画的に進めていく。（年間研修計画別紙1）
- ⑤ 園外の研修については、意欲的に参加できるよう職場の環境を整えるなど配慮し、専門性の向上に努める。また、社会における保育の動向を知り、広い視野に立って保育を考えられるようにする。

◇職員処遇改善金の支給方法は、特に制度の変更がない限り例年通りとする。

今年度末から開始される処遇改善臨時特例分については、令和4年2、3月分は規程の変更が間に合わないため、3月給与にて一時金として支給し、4月から9月分に関しては、毎月支給される手当に上乗せして支給する予定。10月以降の支給については今後の方針が固まり次第検討する。

4. 情報公開

- (1) ホームページでは保育園の基本情報はもちろんのこと、地域の方々や求職者に向けてわかりやすく情報を配信し、より多くのかたに知っていただくために堺市の情報サイトを活用し掲載していく。
- (2) 保育の可視化をおこない、保護者や地域の皆様からの意見や要望については、アンケートの実施や直接対話することで把握し、不安や要望を話しやすい関係づくりを目指す。
- (3) 苦情をサービスの質の向上に役立つ有用な情報だと捉え、第三者委員への報告とホームページでの公開をおこない迅速に対応し改善に努める。

5. 個人情報の保護

- (1) 個人情報取扱規定に基づき入園希望者や施設見学者などの要望に応え、施設公開・保育事業の公開に努める。
- (2) 個人情報を取り扱うに当たり、その利用目的を明示するとともに適正管理をおこなう。
- (3) 守秘義務等の研修に加え、入退職時に秘密保持に関する誓約書を交わし、個人情報取扱規定を遵守する。

6. 安定した保育園運営

- (1) 昨年同様「新しい生活様式」のなかで、子ども達の成長を保護者と共有する。（行事計画別紙 2）
- (2) 保育所における自己評価ガイドラインの改訂に伴い、今まで以上に多様な視点を持ち、より多角的な視点から捉えた現状や課題の把握に努め、取組全体の充実を図る。
- (3) 園児数

令和4年2月15日現在の情報

クラス 月	ひよこ 0歳	うさぎ 1歳	ぱんだ 2歳	きりん 3歳	くま 4歳	らいおん 5歳	合計
定員数	13	18	20	22	23	23	119
在籍進級児	0	12	18	14	21	22	87
新入園児	8	6	2	4	0	0	20
合計	9	18	20	18	21	22	108

※令和4年度4月1日 園児推定人数

- (4) 中長期計画を毎年見直し、内容についても定期的に検討する。
- (5) 事業計画に基づき、採用計画を立てる。

◆職員人数

職種	人数	職種	人数
園長	1人	看護師（非常勤）	1人
主任保育士	1人	事務員	1人
保育士	16人	用務員(非常勤)	3人
保育士(非常勤)	11人	その他(無資格者)	0人
		合計	34人

(内、育休取得中3人)

◆採用計画

令和3年度における退職者（正職3名、非常勤6名）や休職者（産休取得2名）の補充として、4月から正職5名を採用したが、充足までとは至っておらず、令和4年度は非常勤2名（週3日程度の保育士）を採用する予定である。

(6) 健全な財務規律の確立

先行き不透明な社会情勢の中、受け入れ園児数の減少に伴う収入減や、避けられない支出など、次年度はより厳しい経営状況になることが見込まれている。管理職をはじめとし、職員一人ひとりが地域社会の状況を把握し、各々が運営に携わっている自覚を持ち、そのうえで予算計画に沿った運営ができるよう意識づけをしていく。

(7) 防災・安全対策

消防計画による避難訓練の実施だけでなく、地震・風水害等にも対応できるよう総合的な「防災マニュアル」を整備し対応する。職員の組織体制を定め、災害発生時の行動手順を周知し、訓練を通して確実に身につけられるよう努める。

感染症流行時や災害時などには、施設間で連携を取りながら事業が継続できるよう事業継続計画を作成する。

7. 施設管理、その他

以下、費用見込みと優先順位

(1) 災害・安全対策

・災害備蓄品・備蓄食 … 150万円

(2) 設備管理

・靴箱設置 … 150万円

・園庭遊具、ろ過器点検 … 25万円

・園児トイレ、水道・配管関係修繕 … 35万円

(3) 社会貢献

・社会貢献事業 … 20万円

(4) 研修

・研修費 … 20万円

計 400万円

8. 事業の展開

保育所等を利用していない0～2歳児を中心として、いわゆる「未就園児」を療育する家庭が孤立しないよう、地域の子育て支援に向けた新たな事業展開を検討していく。

今後の安定した保育園運営を見据えて、次年度（令和5年度）の定員数の変更も視野に入れていく。

令和 4 年度 行事計画

月	保護者と一緒の行事		園内行事	
4	1	入園式	1	進級式
			27	誕生日会
			28	こどもの日の集い
5	13	運動遊び参観	16	サッカー
			19	春の遠足（幼児クラス）
			25	誕生日会
			26	春の遠足（乳児クラス）
6	1-30 4	個人懇談 保育参観（ぱんだ～らいおん）	20	内科検診
			21	歯科検診
			22	誕生日会
			23	ブラッシング指導
			30	プール掃除
7			1	プール開き
			7	七夕の集い
			15-16	お泊り保育
			27	誕生日会
8	6 19 26	夏祭り プール参観 プール参観	24	誕生日会
			31	プール掃除（らいおん）
9	10	保育参観（ひよこ・うさぎ）	5	サッカー
			6	炊き出し
			16	敬老祝賀会
			28	誕生日会
10	1	運動会（ぱんだ～らいおん）	11	視力検査（らいおん）
			12	視力検査（くま）
			17	内科検診
			21	秋の遠足（幼児クラス）
			26	誕生日会
			27	秋の遠足（乳児クラス）
11	16	えいご遊び参観	7	サッカー
			15	炊き出し
			30	誕生日会
12	20	かがく遊び参観	1	焼き芋大会
			21	誕生日会
			22	お楽しみ会
			23	おもちつき
1	1/5-2/28	個人懇談	5	お正月の集い
			25	誕生日会
2	25	生活発表会	3	節分の集い
			15	誕生日会
			17	生活発表会予行
3	25	卒園式	3	ひな祭りの集い
			6	サッカー
			15	誕生日会
			23	お別れ会

・えいご遊び（3歳～5歳）… 4/20、5/18、6/15、7/20、8/17、9/21、10/19、11/16、12/14、1/18、2/8、3/8（12回）

・かがく遊び（5歳）… 4/26、6/28、8/23、10/25、12/20、2/28（6回）

令和4年度 内部研修計画

月	日	時間	対象	研修形態	テーマ
4月	15	13:45～14:15	乳児クラス	内部研修	「SIDS」乳児におけるリスクヘッジ
	22	13:45～14:15	新入職員	内部研修	「特別支援をするうえで大切にすること」
	27	13:45～14:45	全職員	内部研修	「運動遊び」各年齢における着眼点、留意点
5月	11	13:45～14:30	クラス責	内部研修	「新入職員の育成について」「クラス責の役割」
	24	13:45～14:45	新入職員	内部研修	「リズム運動」基本の動き
	25	13:45～14:15	全職員	内部研修	「熱中症」
6月	4	13:00～14:00	全職員	内部研修	「救命講習」「AEDの取り扱い方」
		14:15～15:15			「プール遊びの見守り方・プール遊び」
	22	13:45～14:30	全職員	内部研修	「災害時の対応」言葉の掛け方・園外時の対応・連携について
7月	6	13:45～14:30	クラス責	内部研修	「人材育成」
	27	13:45～14:30	全職員	実践研究	事例検討
	29	13:45～14:30	全職員	実践研究	「5歳児の保育」資質・能力を育む保育
8月	24	13:45～14:15	全職員	内部研修	事例検討
		14:15～14:45			「火災、地震、竜巻、台風等、災害時の対応、マニュアルについて」
9月	7	13:45～14:30	クラス責	内部研修	「人材育成」環境の見直し、情報の共有
	10	13:00～14:00	全職員	実践研究	「0歳児の保育」
	28	13:45～14:30	全職員	内部研修	保護者引き渡し訓練シミュレーション
10月	6	13:45～14:45	全職員	内部研修	「リズム運動」前半の振り返りと後半の動きについて
	26	13:45～14:30	全職員	内部研修	「不審者訓練」
11月	9	13:45～14:30	クラス責	内部研修	「人材育成」「SDGs」
	30	13:45～14:30	全職員	実践研究	事例検討
12月	21	13:45～14:30	全職員	実践研究	「3歳児の保育」
1月	11	13:45～14:30	クラス責	内部研修	「クラス運営の振り返り」
	25	13:45～14:30	全職員	実践研究	事例検討
2月	15	13:45～14:30	全職員	研修報告	「障害児保育」
3月	25	13:00～13:30	全職員	内部研修	「アレルギー児の対応」
		13:30～14:00			「薬の取り扱い」
	27	10:00～16:00	新入職員	内部研修	新入職員研修「ビジネスマナー、就業規則、個人情報保護等」

○実践研究・・・テーマについて考え、アイデアを出しあいながらより良いものにしていく。

○内部研修・・・テーマに基づいてみんなで情報共有をする。

○研修報告・・・外部で学んだことをみんなで共有する。